Small CoRE Project 活動最終報告

鳥取県内の HPV ワクチン接種率向上に向けたプロジェクト

○活動の経緯

HPV ワクチンは副反応の報道を受け、2013 年に積極的接種勧奨が差し控えられ、接種率は 70% から 1% 以下に低下しました。安全性、有効性が示され 2022 年 4 月に積極的勧奨やキャッチアップ接種が開始したにも関わらず、接種率は未だ十数%に留まります。接種世代の半数以上が HPV ワクチンを知らないことも公表されており、医療情報格差の是正や男性接種公費化など課題は多岐に渡ります。私たち自身がキャッチアップ接種世代ということもあり、同世代の身近な存在として、身を守るワクチンがあることを伝えたい一心で活動しています。キャッチアップ接種の期限は来年度末に迫っています。一人でも多くの人に HPV ワクチンに関する医学的に正しい情報を知ってもらい、自分で打つか打たないか判断してもらおうべく、鳥取県内での HPV ワクチンの啓発に尽力していきます。

VcanHP : <http://www.vcan-hpv.org>

○実施方法

1. 鳥取県内の中学校・高等学校での出張授業
2. 鳥取大学医学部女性診療科主催の「しきゅう Cafe」の実施協力
3. 鳥取大学医学部女性診療科・鳥取大学保健管理センターにご協力いただき、鳥取大学学祭にて出展
4. 鳥取大学医学部女性診療科にご協力いただき、鳥取大学医学部附属病院で鳥取大学医学部生を対象とした集団接種

○活動報告

1. 湯梨浜学園中学校・高等学校で 2023 年 2 月 15 日に実施予定でしたが来年度に延期となりました。青翔開智中学校・高等学校で 3 月 12 日米子北斗中学校・高等学校で 3 月 13 日に実施予定です。
2. 2023 年 10 月 15 日に米子市立図書館で「しきゅう Café」を開催しました。「しきゅう Café」では市民の方々が気軽に HPV ワクチンについての相談ができるブースを設け、HPV ワクチンに対する不安や疑問に医学生や産婦人科医が回答し、HPV ワクチンの正しい情報を周知しました。
3. 風紋祭、錦祭にて「出張しきゅう Café」を実施しました。錦祭では 46 名の方にご来場いただきました。鳥取大学の女子学生だけでなく地域住民の方にもご参加いただき情報提供を行い、HPV ワクチンに対する疑問や不安に回答することで、希望者がキャッチアップ接種の機会を逃さないよう周知しました。

4. 鳥取大学医学部女性診療科の先生方に集団接種を実施していただくよう働きかけ、学生に対して希望者を募るアンケートを実施しました。